

世界糖尿病デー2023 啓発街頭活動

ブルーライトアップ 北九州



11月14日は、国連で定められた世界糖尿病デー「WDD」。
この日を含む1週間は全国糖尿病週間とされ、ブルーサークルをシンボルマークとして、
世界各地で建築物のブルーライトアップとともに糖尿病の予防・治療に対する啓発活動が行われています。

ライトアップ 11月12日 ~ 14日
(日曜) (火曜)

小倉城・チャチャタウン小倉 小倉駅周辺・黒崎駅周辺

EVENT 開催日：11月12日(日曜) 会場：小倉井筒屋クロスロード

14:30 ~ 17:30 血圧・血糖測定、栄養・医療相談

14:30 開会あいさつ

15:00 トークショー

社会医療法人製鉄記念八幡病院

理事長 土橋 卓也 先生

国家公務員共済組合連合会新小倉病院

糖尿病センター長 藤本 良士 先生

16:00 リズム体操

社会医療法人製鉄記念八幡病院

理学療法士 池永 千寿子 先生

主催：福岡県糖尿病対策推進会議、福岡県糖尿病協会北九州地区ブロック協議会

共催：北九州市 北九州CDEの会

後援：(公社)北九州市医師会



ホームページ
アドレス

11月14日は世界糖尿病デー



糖尿病とは…

食べ物に含まれるブドウ糖は体内に取り込まれると、エネルギーとして利用されます。しかし、インスリンの作用が弱いとブドウ糖(血糖)を上手く利用できず、血糖値が高くなります。このような状態が続くと様々な合併症を発症します。

- ▶健康診断を受診し、血管の状態を把握しましょう。
- ▶糖尿病と診断された人は、定期的に医療機関を受診しましょう。糖尿病連携手帳を活用しましょう。

血糖値が高い状態が続いていると、
血管が傷ついていきます

⚡ 太い血管が傷つくと… ⚡



傷ついたところにコレステロールなどがたまり「ブランク」ができ、ブランクが破裂すると…



脳梗塞や心筋梗塞などが
起こる可能性が高まります。

⚡ 細い血管が傷つくと… ⚡



網膜症や腎障害、神経障害などが
起こる可能性が高まります。

偏見にNo!

糖尿病をもつ人は

あなたと同じ社会で活躍できる人です。

広めよう知識 高めよう共感 糖尿病Gネット